





## 法政大学大学院

# 人間社会研究科

修士課程

福祉社会専攻

修士課程

公認心理師(国家資格)受験資格取得に要する科目を開講 (財)日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院

博士後期課程

人間福祉専攻

# "牛きる"を学ぶ。あしたに挑む。

人間社会研究科では、人間の"生"(Life)をトータルに捉えた教育研究によって、 高度な専門能力、深く幅広い知識、そして豊かな人間性を養い、 新たな福祉社会の担い手となるプロフェッショナルの育成をめざします。

#### ■ **専 任 教 員** 人間社会研究科 (2020 年度)



博士(文学)

中村 律子 教授 (なかむら りつこ)

福祉社会 人間福祉

人間社会研究科長

研究領域:高齢者福祉論、高齢者福祉制度の比較研究 担当科目:「福祉社会研究法」「福祉社会系特殊講義Ⅰ・Ⅱ」

主な著書: 「ネパールの高齢者福祉制度と"sewa(世話)"という規範 | 荒木誠之他 編『社会保障法・福祉と労働法の新展開』(295-312)信山社、『実践としてのコミュニティー移動・国家・運動』共著、京都大学出版会他

学会活動:日本社会福祉学会会員、日本地域福祉学会会員、日本社会学会会員

福祉社会専攻

臨床心理学専攻

公認心理師(国家資格)受験資格取得に要する科目を開講 (財)日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院

博士後期課程

人間福祉専攻



石井 享子 教授 (いしいゆきこ) 福祉社会 人間福祉

研究領域:保健福祉学、公衆衛生学、well-beingと人材育成担当科目:「保健医療福祉システム特論」「福祉臨床系特殊講義 I・II」主な著書:「保健福祉学-利用者の立場に立った保健福祉サービスの展開」(共著、川島書店)、「保健福祉におけるトップマネジメント」(共著、中央法規)、

「看護と介護ー連携と恊働への示唆」(単著、日本看護協会出版会) 学会活動:日本公衆衛生学会、米国老年科学学会、介護福祉教育学会等



伊藤 正子 教授 (いとうしょうこ) 福祉社会 | 人間福祉

研究領域:ソーシャルワーク論、異なる民族・文化的背景をもつ人々 への社会福祉援助

担当科目:「ソーシャルワーク理論研究特論」「地域共生社会特論」

「福祉臨床系特殊講義 I・II」 主な著書:「現場で磨くケースワークの技ー「バイステックの原則」を基に」(共著、現代書館)「生活支援の福祉学」(共著、有斐閣)、「多文化社会におけるソー

シャルワークの実践と課題ーアメリカソーシャルワーク実践理論におけ るカルチュラル・ユンビテンスの検討ー」社会福祉研究、1357 2019年 学会活動:日本社会福祉学会、日本ソーシャルワーク学会、東京都医療社会事業協会、

日本移民政策学会



博士(人間福祉)

岩崎 晋也 教授 (いわさき しんや) 福祉社会 人間福祉

研究領域:社会福祉原論 担当科目:「社会福祉学特論」「福祉社会系特殊講義 Ⅰ・Ⅱ」

主な著書: 『援助するということ』(共著、有斐閣)、「社会福祉をつかむ』(共著、有斐閣)、「福祉原理-社会はなぜ他者を援助する仕組みを作ってきたのか』

(単著、有斐閣)

学会活動:日本社会福祉学会、社会政策学会、社会事業史学会



岩田美香 教授 (いわたみか)

福祉社会 人間福祉

研究領域:児童・家族福祉論、教育福祉論

担当科目: 「児童福祉特論」「福祉臨床系特殊講義 Ⅰ・Ⅱ」

主な著書: 「現代社会の育児不安」(単著、家政教育社)、「福祉国家と家族」(共著、法政大学出版局)、『社会的孤立問題への挑戦』(共著、法律文化社)、『現代社会と子どもの貧困」(共著、大月書店)、「スクールソーシャルワーカー

の学校理解』(共著、ミネルヴァ書房)他 学会活動:日本社会福祉学会、日本学校ソーシャルワーク学会、日本家族社会学会、

日本司法福祉学会貧困研究(運営委員)等



博士(教育学)

小野 純平 教授 (おのじゅんぺい) 臨床心理学 | 人間福祉 |

研究領域:臨床心理学、発達臨床心理学、心理検査学 担当科目:「心理的アセスメントに関する理論と実践」

「臨床心理査定演習Ⅱ」

「臨床心理系(病理・発達)特殊講義 I · II 」 主な著書:「子どもを理解する」(共著、へるす出版)、「臨床心理学30章」(共著、日本

文化科学社)、「日本版KABC-IIマニュアル」(共著、丸善出版)、「リハビリテーション患者の心理とケア」(共著、医学書院)

学会活動:日本K-ABCアセスメント学会(理事長代理)、日本心理臨床学会、日本内

観学会(常任理事)、日本LD学会等



博十(教育学)

博士(人間科学)

金築 優 准教授 (かねつき まさる) 臨床心理学 人間福祉

研究領域: 臨床心理学、認知行動療法

担当科目:「臨床心理学特論」「心の健康教育に関する理論と実践」

「心理実践実習」「臨床心理実習Ⅱ」

「臨床心理系(心理・地域)特殊講義 I · II」 主な著書:『大学生の心配に対するメタ認知に焦点を当てた認知行動的介入の効果』 (共著、感情心理学研究17(3))2010年、、優情への恐れとストレス反応の関連性一日本語版 Affective Control Scaleの作成を通して一』(共

著. 感情心理学研究 18(1)) 2010 年他

学会活動:日本認知・行動療法学会、日本感情心理学会、日本パーソナリティ学会、

日本心理学会、日本心理臨床学会等



博十(人間福祉)

久保田 幹子 教授 (<はたみきこ) 臨床心理学 人間福祉

研究領域:臨床心理学、心理療法(森田療法、カウンセリングなど)、

心理査定

担当科目:「臨床心理基礎実習」「医学心理学特論」 「臨床心理系(病理·発達)特殊講義 I·Ⅱ」

主な著書: 『臨床精神医学講座5 神経症性障害・ストレス関連障害』(共著、中山書店)、『心理療法プリマーズ「森田療法』(共著、ミネルヴァ書房)、『こころ

の医学事典』(共著、講談社)、『カウンセリングプロセスハンドブック』 (共著、金子書房)、『女性はなぜ生きづらいのか』(共著、白揚社)他

学会活動:日本森田療法学会(副理事長、編集委員、研修委員長)、日本サイコヤラ

ビー学会(理事、編集委員)、日本心理臨床学会等



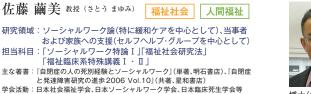
髙良 麻子 教授 (こうらあさこ) 福祉社会 人間福祉

研究領域:ソーシャルワーク論、ソーシャルアクション

担当科目:「ソーシャルワーク特論 Ⅱ」「地域共生社会特論」 「福祉臨床系特殊講義Ⅰ・ⅡⅠ

主な著書: 「日本におけるソーシャルアクションの実践モデルー「制度からの排除」への対処」(単著中央法規出版)、「独立型社会福祉士一排除された人びとへの支援を目指して一」(単編著、 ミネルヴァ書房、「地域大生社会に向けたソーシャルワークー社会福祉士による実践事 例から一」(共編著、中央法規出版)、「対論社会福祉学5ソーシャルワークの理論」(共著、中

央法規出版)、新・社会福祉士養成講座の相談援助の基盤と専門職(供着・中央法規出版) 学会活動: 日本社会福祉学会、日本ソーシャルワーク学会、日本学校ソーシャル ワーク学会、日本社会福祉士会、日本ソーシャルワーカー協会





佐野 竜平 准教授(さのりゅうへい) 福祉社会 研究領域:障害インクルーシブな国際協力・、アジア地域開発、

障害と開発、東南アジア 担当科目:「アジア地域開発特論」「地域共生社会特論」

主な著書: 「Navigating a New Era of Business and Human Rights」(共著、

Article 30/Mahidol University)他 学会活動: Southeast Asian Human Rights Studies Network, Workability

Asia、ASEAN Autism Network、日本福祉のまちづくり学会、日本障害者協議会、全国社会就労センター協議会等



博士(経済学)

眞保 智子 教授 (しんぼさとこ) 福祉社会 人間福祉

研究領域:若者支援論、就労支援、障害者のキャリアデザイン

担当科目:「精神保健福祉特論」「地域共生社会特論」 「福祉社会系特殊講義 I · Ⅱ 」

「相位化五六行水制教1・1」 「親労支援サービス」(共著、株式会社みらい)、「グローカル時代の社会学 一社会学の視点で読み解く現代社会の様相一」(共著、株式会社みらい)、 「キャリアデザイン支援ハンドブック」(共著、ナカニシヤ出版)、「改訂版障 害者雇用の実務と就労支援「合理的配慮」のアプローチ」(単著、日本法令) 主な著書:『就労支援サ

学会活動:日本労務学会、日本職業リハビリテーション学会、日本うつ病学会、日本

キャリアデザイン学会、日本社会福祉学会

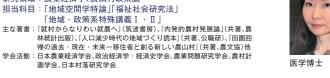


博士(農学)

図司 直也 教授 (ずしなおや)

福祉社会 人間福祉

研究領域:農業経済学、農山村政策論 担当科目:「地域空間学特論」「福祉社会研究法」





高取 康之 教授 (たかとりゃすゆき)

福祉社会

研究領域:異文化コミュニケーション、英語教育、 経済学(マーケティング)

担当科目:「原書講読研究」

学会活動:英米文化学会



医学博士

長山 恵一 教授 (ながやま けいいち) 臨床心理学 人間福祉

研究領域:比較精神療法、精神医学 担当科目:「臨床心理学研究法特論」「比較心理療法特論」 「臨床心理系(病理·発達)特殊講義 I·Ⅱ」

主な著書:『Naikan Therapy―Techniques and principles for use in clinical practice―』 (共著、大道学館)、『内観法―実践の仕組みと理論』(日本評論社)、『森田

療法と精神分析的精神療法』態信書房)、「依存と自立の精神構造一清 明心と型の深層心理」(法政大学出版局)、「心理療法の本質一内観療法

を考える (共業, 評論社)

学会活動:日本内観学会(副理事長)、日本サイコセラビー学会(理事)



博十(人間科学)

野田 岳仁 准教授 (のだたけひと)

福祉社会

研究領域:環境社会学、地域社会学、観光社会学 担当科目:「地域環境特論」「地域共生社会特論」

主な著書:「生活環境主義のコミュニティ分析」(共著、ミネルヴァ書房)、「原発災害 と地元コミュニティ」(共著、東信堂)、「Rebuilding Fukushima」(共 著、Routledge)、「環境社会学の考え方」(共著、ミネルヴァ書房)

学会活動:日本社会学会、環境社会学会、日本村落研究学会、観光学術学会、水資源·環境学会、日本生活文化史学会



布川 日佐史 教授 (ふかわひさし) 福祉社会 人間福祉

研究領域:公的扶助、雇用政策 担当科目:「ソーシャルポリシー特論」「地域共生社会特論」

「福祉政策系特殊講義 I · Ⅱ 」

主な著書:『生活保護の論点』(単著、山吹書店)、「現代の貧困と公的扶助」(共著、高 菅出版)、「雇用政策と公的扶助の交錯」(共著、御茶の水書房)、「就労支援」 (共著、ミネルヴア書房)、"Das letzte Netz sozialer Sicherung in

der Bewahrung" Nomos Verlag, 2012 (共著) 学会活動: 貧困研究会代表



博士(社会福祉学)

宮城 孝 教授 (みやしろ たかし)

福祉社会 人間福祉

研究領域:地域包括ケアシステム、コミュニティーソーシャルワーク、

地域福祉計画などの地域福祉方法論 担当科目:「地域福祉特論」「福祉社会研究法」

幹事、中央法規)、「地域福祉と民間非営利セクター」(編著、中央法規)、 『ソーシャルワークと社会開発ー開発的ソーシャルワークの理論とス 『ソーシャルワークと社会》 キルー』(監訳、丸善出版)他

学会活動:日本地域福祉学会(副会長)、日本社会福祉学会



博十(丁学)

保井 美樹 教授 (やすい みき) 福祉社会 人間福祉

研究領域:都市・地域計画論、計画行政、自治システム研究 担当科目:「地域マネジメント特論」「地域共生社会特論」

「地域・政策系特殊講義 I・Ⅱ」 主な著書:『エリアマネジメント』(小林重敬編共著、学芸出版社)、『孤立する都市 つながる街』(編著、日本経済新聞出版)、『都市再生のデザインー快適・安全の空間形成』(大西隆他編共著、有斐閣)、『大都市圏再編への構想』 (小玉徹編共著、東京大学出版会)

学会活動:日本都市計画学会、日本計画行政学会、American Planning

Association, Association of European Schools of Planning



博士(学術)

末武 康弘 教授 (すえたけやすひろ) 臨床心理学 人間福祉

研究領域:臨床心理学、カウンセリング・心理療法 担当科目:「心理支援に関する理論と実践」「臨床心理面接特論Ⅱ」 「臨床心理基礎実習」「臨床心理系(心理·地域)特殊講義 I·Ⅱ」

主な著書:『ロジャーズ主要著作集(全3巻)』(共訳、岩崎学術出版社)、『エビデンスにもとづくカウンセリング効果の研究』(監訳、岩崎学術出版社)、『ジェン ドリン哲学入門」(共編著、コスモスライブラリー)、『「主観性を科学化する」質的研究法入門』(共編著、金子書房)、『心理学的支援法』(誠信書房)

学会活動:日本心理臨床学会、日本人間性心理学会、日本心理学会、World ation for Person-Centered and Experiential Psychotherapy

and Counseling



関谷 秀子 教授 (せきゃ ひでこ) 臨床心理学 人間福祉

研究領域:児童青年精神医学、精神分析学

担当科目:「保健医療分野に関する理論と支援の展開」

「心理実践実習」「臨床心理実習Ⅱ」 「臨床心理系(病理・発達)特殊講義Ⅰ・Ⅱ」

精神分析学会(認定精神療法医、認定スーパーバイザー)、思春期青年期精神医学会(運営委員)、児童青年精神医学会(児童青年精神医学会認定医)、 子どものこころ専門医、日本精神神経学会(専門医、指導医)、日本心理

臨床学会等



博士(商学)

土肥 将敦 教授 (どいまさあつ) 福祉社会 | 人間福祉 |

臨床心理学 人間福祉

研究領域:ソーシャル・イノベーション、社会的企業家、CSR、

企業と社会

担当科目:※2020年度はサバティカル(研究専念年度)です。

主な著書: 『ソーシャル・イノベーションの創出と普及』(共著、NTT出版) 2013年、 『ソーシャル・エンタブライズ論』(共著、有斐閣) 2014年、『ソーシャル・ エンターブライズ: 社会的企業の台頭』(共著、中央経済社) 2006年、 『CSR経営:企業の社会的責任とステイクホルダー』(共著、中央経済社)

2006年

学会活動:組織学会、日本経営学会、社会・経済システム学会、企業と社会フォーラム (Japan Forum of Business and Society)



丹羽 郁夫 教授 (にわいくお)

臨床心理学 人間福祉

研究領域:臨床心理学、コミュニティ心理学、子どもの心理療法

担当科目:※2020年度はサバティカル(研究専念年度)です。 主な著書:「コミュニティ心理学入門」(共著、ナカニシヤ出版)、「よくわかるコミュ ニティ心理学』(共著、ミネルヴァ書房)、『心理学的支援法』(共著、北大

路書房)他 学会活動:日本心理臨床学会、日本コミュニティ心理学会(常任理事、編集委員)、

日本学生相談学会、日本社会心理学会、日本心理学会



数音学博士

服部環教授(はっとりたまき)

研究領域:教育心理測定学、心理データ解析

担当科目:「データ分析法」「福祉社会データ解析」

担当付日・「アーダアが「次」「価値在云アーダ肿が「 「臨床心理系(心理・地域)特殊講義 I · II 」 主な著書:「心理・教育のためのRによるデータ解析」(単著、福村出版)、『文系の ためのSPSSデータ解析」(供著、オカニシヤ出版)、『使える]教育心理 学り【監修・共書、北樹出版)、「Q&A心理データ解析」(供著、福村出版) 学会活動:日本教育心理学会、日本テスト学会(理事)、K-ABCアセスメント学会

(常任理事)、日本心理学会、日本応用心理学会、日本行動計量学会



博士(学術)

水野 雅男 教授 (みずのまさお) 福祉社会 人間福祉

研究領域:都市住宅政策論、市民活動運営論 担当科目:「福祉社会研究法」「地域・文化系特殊講義Ⅰ・Ⅱ」

14. 当代日・「相価化、云切丸、云」、旦、成、文化、木行水、両線、1・11 主な著書 「地方都市の再生戦略」(川上光彦編共著/学去出版社)、「生活景」(日本 建築学会編共著/学去出版社)、「農山漁村における都市内企業労働者 のメンタルヘルス・プログラムの構築と評価手法の実証的な研究』(農 林水産政策研究所レビュー第55号)他

学会活動:日本建築学会、日本都市計画学会



博十(学術)

望月聡 教授 (もちづき さとし)

臨床心理学 人間福祉

研究領域:神経心理学、認知行動病理学

担当科目:「教育心理学特論」「認知心理学特論」 「臨床心理系(病理·発達)特殊講義 I·Ⅱ」

主な著書:「臨床心理学学研究法特論(18)」(共編著、放送大学教育振興会)、『スタンダード臨床心理学」(分担執筆、サイエンス社)、『高次脳機能障害Q & A 症候編』(分担執筆、新興医学出版社)、『心理学の『現在』がわかる ブックガイド』(共著、実務教育出版)

学会活動:神経心理学会(評議員)、高次脳機能障害学会(代議員)、心理学会、パー ソナリティ心理学会、心理臨床学会、感情心理学会



博十(学術)

山本 五郎 准教授(やまもとごろう)

福祉社会

研究領域:コーパス言語学、英語学、辞書学、英語教授法(TESOL) 担当科目:「学術英語」

主な著書:「ウィズダム英和辞典第4版」(共著、三省堂)、『English on Screen: Learning Real English Through Erin Brockovich 「映画エリン・プロービッチ」で学ぶ実践英語の基本(供著、金星堂)、 「Global Issues Towards Peace DVDで学ぶ共存社会ーグローバル時代を考える」(共著、南雲 堂)、見て学ぶアメリカ文化とイギリス文化(扶著、近代映画社)、「映画で学ぶ英語学 - English Linguistics Through Movies ( 扶著、くろしお出版 )、「Step Up With Movie English ( 共著、全星堂 ) 学会活動:映画メディア英語教育学会(支部役員)、英語コーパス学会、大学英語教育学会、日本メディア英語学会



# 福祉社会專攻

Major in Social Policy and Community Development

本専攻では、一人ひとりの Well-being の実現を支援することができる、高度専門職業人(ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、コミュニティ・プランナー等)と研究者の養成をめざします。カリキュラムは、専攻の基礎となる「専門共通科目」、ソーシャルワーク系、システム・マネジメント系、コミュニティ・デザイン系、研究基盤の 4 つの系からなる「専門展開科目」、修士論文の指導やフィールドワークを通して研究指導を行う「演習科目」によって構成されています。

#### >> カリキュラム構成図(-部抜粋)

専門共通科目(4単位以上を選択)福祉社会研究に共通する研究方法を学ぶ

- ·福祉社会研究法
- · 地域共生社会特論
- · 社会福祉学特論

※各科目すべて2単位

#### 専門展開科目(14単位以上を選択)

現代の福祉社会の形成に関わる最先端の課題と理論を学ぶ

#### 【ソーシャルワーク系】

- ・ソーシャルワーク理論研究特論
- ・ソーシャルワーク実践研究特論
- 生活問題特論

#### 【システム・マネジメント系】

- ・ソーシャルポリシー特論
- ・保健医療福祉システム特論・福祉経営特論

#### 【コミュニティ・デザイン系】

- ·地域空間学特論
- ・地域マネジメント特論
- ·地域環境特論

#### 【研究基盤】

- 原書講読研究
- · 学術英語
- ・福祉社会データ解析

※各科目すべて2単位

#### 演習科目(すべて必修12単位)

個々の研究課題に沿って、修士論文に収斂 するよう個別指導を行う

- · 論文研究演習 [ ④
- · 論文研究演習 I ④
- · 実践研究演習 I ②
- · 実践研究演習 I ②

※○数字は単位数

## 2020年度より市ヶ谷キャンパスで受講できる科目が増えました!

コースワーク(講義)は市ケ谷キャンパスにて夜間の開講科目を増やし、リサーチワーク(研究指導や発表会)は多摩キャンパスで行われます。さらに、長期履修制度を導入するなど、社会人の方にも学びやすい環境・制度を整えていますので、ご自身のライフスタイルに合わせて仕事を続けながら研究活動に取り組むことができます。

#### » 修了生の研究テーマ (抜粋)

- ・外国人介護職員に対する支援のあり方について 一定住外国人介護職員を長年受け入れている施設の取り組みから一
- ・学校における子どもの課題解決に関する考察
  - 養護教諭の「ケース化」をめぐる検討-
- ・在宅で生活する知的障害者の孤立に関する研究
  - -家族を失った知的障害者に対する支援事例から-

#### 仕事をしながら通学する先輩 VOICE!

仕事と研究を両立している社会人学生のインタビュー記事掲載サイトもあわせてご覧ください。





- ·就労継続支援B型事業所における精神障害者の就労支援
- ・大学生等の世帯分離に内在する矛盾と世帯への影響に関する研究
- ・主介護者による在宅介護におけるリスクの構造とリスクマネジメントに関する研究
- ・住民防災組織の地域防災力強化に向けた組織的アプローチの研究 ~ 葛飾区の活動事例を通じて~

#### Message



▶教員 佐野 竜平 准教授 研究領域: 障害インクルーシブな国際 協力・開発、東南アジア、 人材育成

本専攻では、主に社会福祉とコミュニティ・マネジメントの観点から「Well-being」の実現に関する研究が行われています。変わりゆく現代福祉に関連した学問領域であり、様々な視点から問いかけ、結論を導き出す手法を身に着けていくことになります。一見関連のないトピックをつながることで斬新な発想を創出するなど、日々の学びに限界がないことを実感できます。幅広い研究領域を持つ教員とともに未知の世界に飛び込んでみませんか。飽くなき探究心を持つ皆さんと一緒により新しい研究ができる日を楽しみにしています。



▶ 在学生ハシチョルン バダムガラブ さん2019年入学 東京国際大学経済学部

私は、介護技能実習生に対する人材育成・支援のあり方について研究しております。福祉社会専攻では、多彩な専門分野の先生方からご指導を頂いて、幅広い視点から物事を捉え、日々成長できる環境が整っています。調査のフィールドワークを通じて当事者の立場に立って考えることの大切さを学びました。国際化が進む中、社会を支える人材が多様化しています。そのため日本人と外国人が共に活躍し、自分らしく働ける環境づくり・人材育成が重要です。今後、人材育成に力を入れて社会人として大学院で学んだ専門知識を活かしていきたいと考えております。



➤修了生 草木 直輝 さん 2019年修了 相模原市役所

学部時代に所属していたボランティアサークルで抱いた疑問をもとに、「知的障害者の親からの自立」というテーマで研究に取り組みました。知的障害者が親元から自立する時期が遅れてしまうという課題に直面し、健常者と同じように学校卒業後しばらくして親から離れて生活していくためにはどうすれば良いのか。インタビュー調査を通してその要因を明らかにしました。2年間の研究で得られた若者支援に対する着眼点を活かし、今は児童に関する仕事に従事しております。目の前の出来事はもちろん、客観的に広い視野で支援の方法を考えていく姿勢は、修士に進学したからこそ得られたものだと振り返ります。

# 臨床心理学専攻

Major in Clinical Psychology

修士課程 公認心理師(国家資格)受験資格取得に要する科目を開講 (財)日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院

近年頻発する児童や青年の事件で繰り返し指摘されるように、心のケアは社会全体において緊急の課題となっています。本 専攻ではこうした社会的ニーズに応え、心のケアの専門家としての公認心理師と臨床心理士を養成します。また、心のケアは単に 教育の領域にとどまらず、医療や福祉、司法・矯正、企業のメンタルヘルス、さらにはコミュニティの再生・創造の問題とも密接に 関わっており、このような臨床心理学へのニーズの多様化・高度化に対応した高度職業人と研究者の養成をめざします。カリキュ ラムは、臨床心理学を学ぶための基幹を修得する「専門基幹科目」、それらをより深く展開するための科目と各論的に幅を広げ る科目からなる「専門展開科目」、修士論文の指導を行う「研究指導科目」によって構成されています。

#### » カリキュラム・ツリー (一部抜粋)

#### 専門基幹科目(全て必修16単位)

臨床心理学全般の学習、カウンセリングや 種々の臨床心理学査定法等について学ぶ

- · 臨床心理基礎実習②
- · 臨床心理学特論④
- ・心理支援に関する理論と実践②
- · 臨床心理面接特論II②
- ・心理的アセスメントに関する理論と実践②
- · 臨床心理査定演習II②
- · 心理実践実習①
- ・臨床心理実習Ⅱ①

※○数字は単位数

#### 臨床心理相談室

来談者の受理面接、心理査定、心理面接を行う

#### 専門展開科目(14単位以上を選択)

専門基幹科目の学習と臨床心理実習をより深く展開するために 専門基幹科目で学んだ土台を確かにし、各論的に幅を広げる

- 1. 研究法科目: 臨床心理の基礎となる研究方法を学ぶ科目 ・心理学研究法特論・データ分析法・臨床心理学研究法特論
- 2. 基礎心理科目:臨床心理の基礎となる心理学科目 ・認知心理学特論・教育心理学特論・発達心理学特論
- 3. 家族・社会心理科目: 家族や社会の心理的問題を探求する科目 ・社会病理学特論・家族心理学特論・司法・犯罪分野に関する理論と 支援の展開
- 4. 関連専門領域科目:臨床心理と深い関連を持つ専門分野の科目
- ・保健医療分野に関する理論と支援の展開・福祉分野に関する理論と 支援の展開・産業・労働分野に関する理論と支援の展開・児童福祉 特論・高齢者福祉特論
- 5. 専門技能科目: 臨床心理の専門技能を深く学ぶ科目
  - ・教育分野に関する理論と支援の展開・グループ・アプローチ特論・ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践

・投影法特論・心の健康教育に関する理論と実践・力動的心理療法特論・比較心理療法特論・心理臨床演習・医療心理学特論

※○数字は単位数

研究指導科目(必修4単位)

収斂するよう個別指導を行う

· 論文研究指導(4)

個々の研究課題に沿って、修士論文に

※科目は全て2単位

#### »修了生の研究テーマ<sub>(抜粋)</sub>

- ・心理士の職業的発達に影響を及ぼす体験について 一自己変容との関連から一
- ・内観療法における心理的変容のプロセス ー愛着スタイルを中心に-
- ・入院森田療法患者の体験分析
- ・アタッチメントと長期恋愛経験からみる青年の自己愛的脆弱性と自尊感情 一大学入学時からの変化に着目して一
- ・大学生の恥意識についての研究
  - 一対人恐怖心性と回避的傾向、及び心理的自立との関連から一
- ・コラージュ場面における不快素材の用い方と防衛機制および コーピングの関連

- ・失恋からの回復過程の検討
- ・twitter 依存とメンタルヘルスとの関連について
  - 愛着と自己愛からの検討-
- ・大学生アスリートにおける受傷体験と反すうの関連性
- ・マインドフルネスが孤独感の低減に及ぼす効果
  - ー孤独に対する捉え方に着目して一
- ・心理学的ストレスプロセスにおけるレジリエンスが持つ効果に関する研究
- ・在宅介護・看取りを行った家族の喪失体験の意味づけ
  - -在宅介護・看取りの経験が与える影響に着目して-
- ・ASD傾向、ADHD傾向を有する場合のストレス対処行動及び 愛着スタイルが精神健康度に与える影響について

#### Message



▶ 教 員 関谷 秀子 教授 研究領域:児童青年精神医学、 精神分析学

臨床心理学専攻では、臨床心理学や精神医学を専門とし、第一線で活躍する教授陣が学生を指導しています。また、学内に設置された臨床心理相談室や学外の病院・クリニックなど、様々な臨床現場での実習を用意し、2018年4月からは公認心理師(国家資格)の受験資格取得に必要な科目を開設しています。本専攻では、これらの専門的・実践的な学びを通して、社会的ニーズに応えられる、心のケアの専門家としての公認心理師や臨床心理士の養成に取り組んでいます。多くの方々の積極的なチャレンジを期待しています。



➤ 在学生 山本 千尋 さん 2019年入学 日本女子大学人間社会学部 心理学科

私は、感情を正確に、そして適応的に知覚、評価、表現する能力である「情動知能(EQ)」について研究しています。臨床心理学専攻では、研究室の垣根を越えて様々な分野の先生から指導していただけ、多角的に心理学や症例に向き合う姿勢を身につけることができます。また、1年次に知識を蓄え、2年次に実習を通して実践経験を積むことで、研究者・臨床家という両側面の基盤を築くことができるのも本学の魅力です。みなさんも個性豊かな仲間と切磋琢磨しながら研究に励み、充実した2年間を過ごしてみませんか。



➤ 修了生 町山 美紗子 さん 2016年修了 社会福祉法人 核ケ丘社会事業協会 核ケ丘記念病院 診療部 臨床心理士

本学臨床心理学専攻では、研究室を超えて様々な分野の先生方からご指導をいただけるという恵まれた環境の中で、多くの学びの機会を得る為に主体的に行動する力が養われたと感じています。現在は医療機関で勤務し、様々なスタッフと共に幅広い病態の患者様に関わらせていただく中で、多職種で協働する面白さを実感しています。現場では力不足を痛感し悩むことも多いですが、修了後も相談に乗っていただける先生方との関係性に支えられ、臨床活動を続けることが出来ています。

# 博士後期課程

Major in Social Policy, Community Development, Clinical Psychology

人間社会を構成する生活者のWell-beingを実現するためには、これまで積み重ねられてきた社会福祉実践の展開に加えて、 「心のケア」から「コミュニティマネジメント」までを含んだトータルな実践が必要とされています。こうした総合的な人間福祉を 実現するための理論研究は、21世紀の福祉社会を展望する上で重要な課題といえるでしょう。人間福祉専攻は、修士課程の教育 研究をさらに発展させ、地域社会を基盤に人間の「生」(Life)をトータルに捉え、新しい福祉社会の構築に関する研究者の養成を めざします。カリキュラムは、福祉・コミュニティ・臨床心理に関わる特殊研究・講義と人間福祉特別演習からなりますが、博士後 期課程は科目を履修することが主目的ではなく、研究指導を受け博士論文をまとめることを目的としています。

#### » カリキュラム構成図 (-部抜粋)

#### 必修科目

個々の研究課題に沿って、博士論文に 収斂するよう個別指導を行う

- · 人間福祉特別演習 I
- · 人間福祉特別演習 Ⅱ
- · 人間福祉特別演習 Ⅱ

※各科目すべて4単位

選択・必修科目(8単位以上を選択)

各領域の重要かつ先端的な研究動向について学ぶ

- ·福祉政策系特殊講義 I
- ·福祉政策系特殊講義Ⅱ
- 福祉社会系特殊講義 [ ·福祉社会系特殊講義Ⅱ
- ·福祉臨床系特殊講義 [
- ·福祉臨床系特殊講義Ⅱ
- · 地域 · 政策系特殊講義 I
- · 臨床心理系(心理·地域)特殊講義 [ ・地域・政策系特殊講義Ⅱ
  - · 臨床心理系(心理·地域)特殊講義Ⅱ
- · 地域 · 文化系特殊講義 I · 臨床心理系 (病理·発達) 特殊講義 [
- · 地域 · 文化系特殊講義 Ⅱ · 臨床心理系 (病理·発達) 特殊講義 Ⅱ

※各科目すべて2単位

#### » 修了生の研究テーマ<sub>(抜粋)</sub>

- ・自然科学的人間観に着目したクリニカルサイコロジストの実践性と科学性の関連
- ・子ども虐待死予防における福祉・保健・医療連携の課題 -乳幼児健診・妊婦検診未受診問題を中心に
- ・ソーシャルワーカーの自己生成過程における専門的自己の構築と解体 一中動態から生起する臨床体験―
- ・高齢者夫婦間介護のリスクに関する研究 ―その構成要因と支援の方法について―
- ・大正期から昭和初期の社会事業における民間助成財団の意義と役割 ー財団法人原田積善会を事例としてー
- ・自ら支援を求めない独居高齢者への地域を基盤としたアウトリーチ実践に関する研究

#### Message



▶ 教 員 佐藤 繭美 教授 研究領域: ソーシャルワーク 論(特に緩和ケアを中心とし て)、当事者および家族への支 援(セルフヘルプ・グループを 中心として)

「生活(life)」とは、その人の「生き方」ともいえます。 人は生を受けてから様々な「生き方」をします。誰も が死を迎えるからこそ、死を迎えるまでの「生活」を支 援していくことがソーシャルワークだと思っていま す。その視点をもとに、私はソーシャルワーク実践研 究を進めています。本専攻には、社会制度の狭間に生 じる課題に目を向ける教員が多くそろっています。社 会課題は一人では解決できません。そのことを十分に 知り尽くしている教員たちだからこそ、論文執筆にむ けた学びのフォローは手厚く行っています。研究とい う視座から、社会課題と格闘する皆さんを応援します。



➤ 在学生 根本輝きん 2018年入学 高齢者介護施設勤務: 株式会社オールプロジェクト

私は、大学院で準市場理論をテーマに研究を進 めながら、介護施設に勤務しています。人間福祉 専攻は社会人であっても進学可能な夜間の市ヶ谷 キャンパスでの講義、研究助成制度などのシステ ムが整っています。また先生方は、各領域におけ る専門家で、とても的確なご指導を頂けます。そ こで得られた多角的な知識は臨床での方向を示 し、広く実践に適応できます。ご指導頂く先生、 豊かな環境に支えて頂きながら、多忙ながらも充 実した日々を送ることができています。こうし た経験を新入生の方々と共有できたら幸いです。



▶ 修了生 呉 世雄 さん 2013年修了 立命館大学 産業社会学部准教授

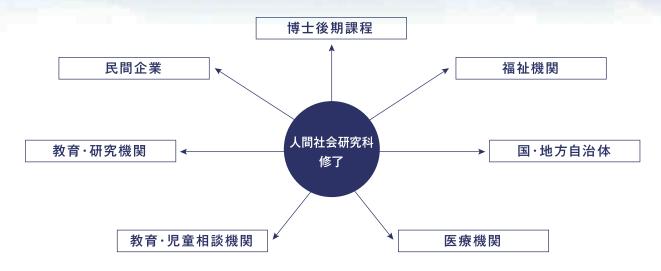
私は、韓国政府国費留学生として2010年に人間社会 研究科に入学しました。福祉サービスの質や継続性を担 保するための制度や実践について興味を持ち、福祉経 営に関するテーマで博士論文を執筆し、現在は大学で 教鞭をとっています。人間社会研究科の魅力は、少人数 制による指導体制と、充実した研究支援体制だと思いま す。在籍の頃、研究が思うように進まない時もありました が、その都度、指導教員はもちろん多くの先生方から的 確なご指導を頂き、励まされたことが沢山ありました。親密 な関係性のなかで結ばれた多くの先生方、先輩や後輩 との絆は、今では心強い研究ネットワークとなっています。

### 修了者の進路

修了した方々は大学院での豊かな経験を活かし、様々な進路をとっています。

また、働きながら研究活動を行い、研究の成果を業務に活かされている方もいます。近年の主な進路先をまとめました。

大学院での研究活動を活かして未来の道を拓きませんか?



#### 修了後の進路 (過去15年間分)

#### 福祉社会専攻 ◎修士課程

・福祉機関 13名	· 団体職員 ······ 4名
· 民間企業 ······ 16名	・社会人入学で修了後も在職25名
・進学(博士後期課程ほか) 12名	・その他22名
· 公務員······ 5名	<ul><li>研究生 7名</li></ul>
·独立行政法人 ······ 1名	· 教員 ······ 1名

#### 臨床心理学専攻 ◎修士課程 「臨床心理士」資格取得者 2004~2018年度修了生 211名受験 205名合格

<ul> <li>・医療機関(心理職)</li> <li>・を療機関</li> <li>・教育相談機関(心理職)</li> <li>・スクールカウンセラー</li> <li>・福祉機関(心理職)</li> <li>・公務員(含む心理職)</li> </ul>	34      民間企        364      124        124      進学(        204      大学学	員     8名       業(心理職・総合職)     9名       社相談所関係(心理職)     17名       博士後期課程ほか)     7名       生相談室     3名       …     8名
・公務員 (含む心埋職)	30名 ・その他	8名

#### 人間福祉専攻(学位取得者31名) ◎博士後期課程

· 私立大学教員 ······15名	· 教員 ······ 1名
<ul><li>・国立大学教員</li></ul>	· 公務員 ······ 5名
<ul><li>・私立大学研究員4名</li></ul>	· 団体職員 ······ 1名
·独立行政法人研究員 ······· 1名	・その他 2名
· 医療機関(福祉職) 1名	※継続在職も含む

#### キャンパス紹介











■ 臨床心理学専攻の学生が臨床心理士をめざし実習を行う施設です。面接室2つ、プレイセラピー室3つ、グループ療法室1つを備えた充実した環境で、臨床心理士の資格を持ったカウンセラーによる指導が行われます。

### Topics 大学院は、もっと学びやすくなります!

法政大学大学院では、より幅広い優秀な人材を受け入れるための学生支援策として、 奨学金制度やティーチングアシスタント(TA)制度、リサーチアシスタント(RA)制度を 充実させ、経済面からも大学院での研究活動を支援しています。

福祉社会専攻および臨床心理学専攻は、本学を含めた11大学から成り立つ首都大学 院コンソーシアムに加盟し、さらに福祉社会専攻は、本学を含めた13大学から成り立 つ大学院社会福祉学専攻課程協議会に加盟しているなど、他大学院での科目を修得す ることで修了単位に認定される単位互換制度を設けています。

#### 首都大学院コンソーシアム

順天堂大学大学院、専修大学大学院、中央大学大学院、東京電機 大学大学院、東京理科大学大学院、東洋大学大学院、日本大学 大学院、明治大学大学院、共立女子大学大学院、玉川大学大学院

#### 大学院社会福祉学専攻課程協議会協定校

上智大学大学院、明治学院大学大学院、日本女子大学大学院、 東洋大学大学院、淑徳大学大学院、日本社会事業大学大学院、 大正大学大学院、立正大学大学院、ルーテル学院大学大学院、 関東学院大学大学院、立教大学大学院、日本大学大学院

#### » 入試日程および選抜方法 [※詳細は入学試験要項にてご確認ください]

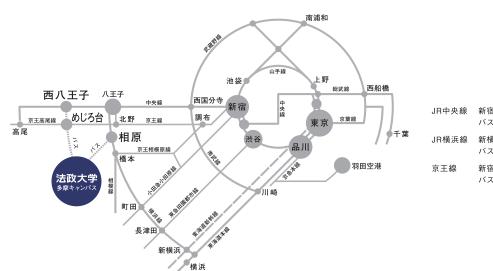
専 攻	募集 定員	入試	経路	出願期間	筆記試験日	口述試験日	最終合格発表	選抜方法
		TI. =	一般 社会人	2020年8月28日(金) ~ 9月 4日(金)	9月20日(日)	9月20日(日)	10月 2日(金)	- 般
		秋季	外国人 留学生	2020年8月21日(金) ~ 8月28日(金)	9月20日(日)	9月20日(日)	10月 2日(金)	************************************
福祉 社会			一般 社会人	2021年 1月15日(金) ~ 1月22日(金)	2月20日(±)	2月20日(土)	2月26日(金)	
		春季	外国人 留学生	2021年1月 8日(金) ~ 1月15日(金)	2月20日(±)	2月20日(土)	2月26日(金)	外国人 留学生 ・筆記試験(専門科目)および口述試験(面接) ※筆記・口述試験とも日本語による
			研修生 (留学生含む)	2021年1月 8日(金) ~ 1月15日(金)	2月20日(土)	2月20日(土)	2月26日(金)	研修生
臨床	15名	秋季	一般	2020年8月28日(金) ~ 9月 4日(金)	9月20日(日)	9月23日(水)	10月 2日(金)	第一次審査 ・東門基礎・専門論述・英語) ※英語は英和辞典のみ持込参照可
心理学	154	春季	一般	2021年 1月15日(金) ~ 1月22日(金)	2月20日(土)	2月23日(火)	2月26日(金)	第二次審査 ▶ □述試験(面接)[筆記試験合格者のみ]
人間福祉	5名	春季	一般	2021年1月15日(金)~1月22日(金)	2月20日(土)	2月20日(土)	2月26日(金)	筆記試験(英語)および口述試験(面接)

#### » 進学相談会日程 各専攻の教育内容の説明·教員による個別面談·入試要項配布

日 程	場所	専 攻
2020年 6月13日(土) 13:00~14:30	市ケ谷キャンパス	福祉社会専攻 臨床心理学専攻 人間福祉専攻
2020年 7月11日(土) 13:00~14:30	市ケ谷キャンパス	福祉社会専攻 臨床心理学専攻 人間福祉専攻
2020年11月21日(土) 13:00~14:30	市ケ谷キャンパス	福祉社会専攻 臨床心理学専攻 人間福祉専攻
2020年12月12日(土) 13:00~14:30	市ケ谷キャンパス	福祉社会専攻 臨床心理学専攻 人間福祉専攻

法政大学大学院をご紹介する全体説明会など 詳細は法政大学大学院ホームページより ご確認ください

http://www.hosei.ac.jp/gs/



新宿駅から快速で54分(特別快速で42分)、西八王子駅下車 バス約22分(「法政大学」下車)

新横浜駅から38分、相原駅下車

バス約13分(「法政大学」下車)

新宿駅から準特急で40分(急行50分)、めじろ台駅下車、

バス約10分(「法政大学」下車)

### 法政大学大学院人間社会研究科

資料請求はこちらヘアクセス

https://www.postin-svr.com/entry/hosei/gs/index.asp

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 TEL.042-783-4047 / FAX.042-783-2808 E-mail:fukushi@hosei.ac.jp